

核融合科学研究所運営会議今後の中核実験計画の在り方に関する
検討ワーキンググループ規則（案）

制 定 令和5年 月 日 核研規則第 号

（趣旨）

第1条 大学共同利用機関法人自然科学研究機構運営会議規程（平成16年自機規程第17号）第9条第2項の規定に基づく核融合科学研究所運営会議（以下「運営会議」という。）に、核融合科学研究所運営会議今後の中核実験計画の在り方に関する検討ワーキンググループ（以下「ワーキンググループ」という。）を置く。

（任務）

第2条 ワーキンググループは、核融合科学研究所（以下「研究所」という。）における、今後の中核実験計画の在り方について審議を行い、運営会議に提言する。

（組織）

第3条 ワーキンググループは、次に掲げる委員をもって組織する。

（1）研究所内及び研究所外の運営会議委員から各3名程度

（2）研究所内及び研究所外の運営会議委員以外の者から5名程度

2 前項第1号の委員は、運営会議で選出する。

3 第1項第2号の委員は、運営会議の議を経て、所長が委嘱する。

（任期）

第4条 前条第1項の委員の任期は、今後の中核実験計画の在り方についての審議を終了し、その結果を運営会議に提言した日までとする。

2 前項の規定にかかわらず、前条第1項第1号の委員が運営会議委員でなくなったときは、委員を辞するものとする。

3 運営会議議長が、委員の補充又は追加を必要と判断したときは、速やかに運営会議に諮り、補充又は追加を行うものとする。

（主査）

第5条 ワーキンググループに主査を置く。

2 主査は、第3条第1項第1号の委員のうちから運営会議で選出する。

3 主査は、ワーキンググループを招集し、その議長となる。ただし、主査に事故があるときは、あらかじめ主査が指名した者が議長となる。

（意見の聴取）

第6条 ワーキンググループは、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

（庶務）

第7条 ワーキンググループの庶務は、管理部総務企画課において処理する。

（雑則）

第8条 この規則に定めるもののほか、ワーキンググループに関し必要な事項は、別に定める。

附 則

この規則は、令和5年 月 日から施行する。